

コンセプト:「都市の中にある都市、新しいランドマーク、そして自然と文化の調和」

「ソウル西南部最高層・最大規模」「ホテル、住居、カルチャー、グルメが共存する複合カルチャー空間」

ホテル (シェラトングループ)

12のスイートルームを含む、269室の広々とした客室と、付帯設備としてラウンジ、ビジネスセンター、スパやプールなどを完備した、ソウル西南部**唯一の最高級ホテル**

階数:27F-41F
運営:Sheraton Seoul D Cube City Hotel
オープン:2011年9月16日

レジデンス

住戸数:524戸
住戸面積:82.5㎡~280.5㎡
入居開始:2011年7月

ミュージカルホール

日本の劇団四季がコンサルティングとして参画、韓国最高仕様の音響システムを備えた、ミュージカル専用ホール

階数:9F-10F
席数:1242席
延床面積:13,500㎡
オープン:2011年9月1日



オフィス

階数:9F-26F
延床面積:40,042㎡
基準階貸室面積:2,211㎡
主要テナント:大成産業株式会社

D-Cube Park

一年中街に活気を与える**イベントスペース**や、絶滅が危惧される「ジムグリガエル」が生息する湿地のある**緑地空間**

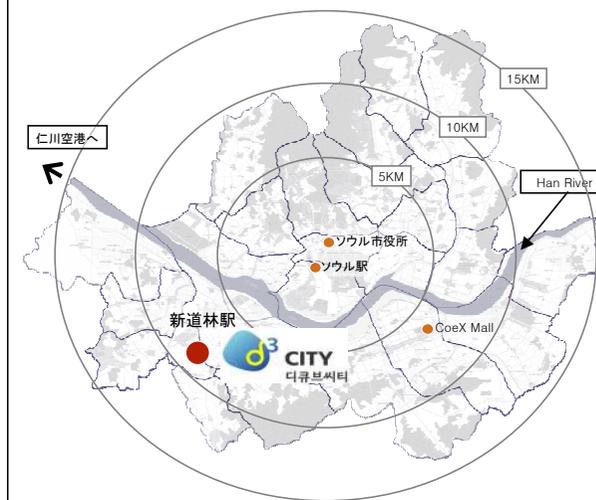
敷地面積:30,030㎡
オープン:2011年9月

商業施設

ZARA、H&M、UNIQLO等、グローバルSPAブランドが集結。
韓国最大の室内滝やガラスの湖が美しい自然の中で、トレンドや異文化を楽しめる商業施設。

階数:B2F-6F
店舗数:230
オープン:2011年8月26日

プロジェクト地



地下鉄1・2号線が交わり、韓国一の乗換客数を誇る新道林駅に直結

話題のSPA(ファストファッション)ブランドや韓国初出店を含む数多くの日本食レストランなど、若者に人気の店舗が各国から集結。また、韓国国内で人気のファッション、レストランも集積し、日本からの旅行客にとってもワンストップで韓国を楽しめる観光スポットへ。

施設紹介

～世界が注目するファストファッションが集結～
グローバルSPAエリア



トレンドを捉えたデザインとリーズナブルな価格から世界中から注目を浴びるH&M、ZARA、UNIQLOなどグローバルSPAブランドが集結。

～韓国で大人気キャラクターのテーマパーク～
ポロロテーマパーク



韓国の大人気キャラクター ポロロのテーマパークがオープン。子供達が遊びながら学べるアトラクションを数多く用意しております。

～各国の料理が楽しめる～
レストラン



コリアン・フード・ストリート
超大型韓国食テーマ館として、逸品料理や伝統茶からコリアンスタイルのデザートまで韓国グルメの全てをご堪能頂けます。

ワールド・ストリート・フード
和食からエスニックレンピまで、海外の有名グルメ通りを食べ歩くような楽しさを満喫できるテーマ館です。

チャイナ風
1920年～30年代のきらびやかな上海を再現。中国の伝統にヨーロッパ、アメリカのトレンドを調和させた上海の魅力に出会えます。

専門食堂街
韓国初進出の店舗を含むお好み焼きやラーメン、鉄板焼きなどの日本食を始め、本場韓国料理やイタリアンなど幅広い専門食店をお楽しみいただけます。

海外ブランド店舗(一部)

ジャンル	国	店舗・企業名
ファッション	日本	UNIQLO(SPA)
	スウェーデン	H&M(SPA)
	スペイン	ZARA(SPA)
	香港	GIORDANO(SPA)
	アメリカ	NIKE(スポーツファッション)
	ドイツ	ADIDAS(スポーツファッション)
	イギリス	REEBOK(スポーツファッション)
	アメリカ	LEVIS'(カジュアルファッション)
	イタリア	LACOSTE(トラディショナルファッション)
飲食店	日本	●GLAD NEWS(カジュアルファッション)
	日本	●ちゃぶ屋(ラーメン)
	日本	●せたが屋(ラーメン)
	日本	●ぼてぢゅう(お好み焼き)
	日韓	●フーズクリエーション(フードコート)
	日本	COCO壱番屋
物販・サービス	日本	ミスタードーナツ
	日本	●Stone Market(雑貨)
	日本	●SAINT JORDI FLOWERS(フラワー)
	日本	FRANC FRANC(雑貨)
	日本	MUJI(雑貨)

●は韓国初出店の店舗

“食”を通して日韓の架け橋に(森ビル都市企画 取締役 石原稔久)

昨今、韓国の若者の間で日本の“食”への関心が高まっています。しかし、韓国では日本で味わえるような本格的な日本食レストランが少ない現状がありました。そこで、韓国進出を望む日本のラーメンやお好み焼き店舗の韓国出店をサポートし、また、日本食フードコートも設けるなど、D-Cube Cityを通して日本の“食”文化を積極的に発信してまいります。